

外国人就労者が能力を発揮するための日本語学習サポートにつきまして

NPO法人 Gコミュニティ

当NPO法人では、外国人日本語キーパーソンによる、中小企業の外国人就労者への、仕事につながる日本語学習サポート事業を立ち上げております。対象は、中小企業の経営者の方々が、能力を伸ばしたいと考えておられる外国人就労者*です(1企業あたり1人~2人)。

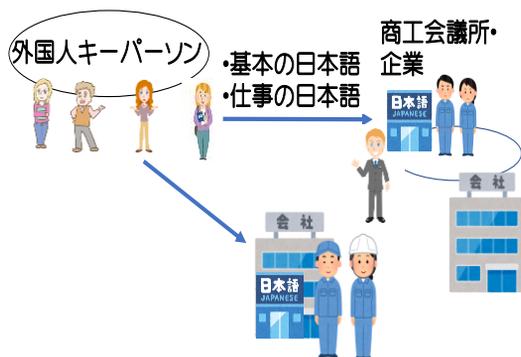
*在留資格が、技・人・国、永住者、定住者、特定技能やそれを目指す技能実習生など、長期就労の人

外国人就労者の日本在住の永住化、長期化が拡大していますので、企業にとっては技術の継承、経験の蓄積を期待できる人材として外国人を捉え直す機会と思えます(労働力から競争力へ)。

その際に必須となるのが日本語能力の向上です。企業の競争力を高めるための育成には、基本的な日本語能力に加え業種に見合った「仕事の日本語」の学習が有効です。本事業では、中小企業が外国人就労者の日本語能力向上を図る機会として、中小企業と連携して行います。

- ・外国人日本語キーパーソンが教えますので、外国人が苦勞するツボを押さえて教えます。注)
- ・本事業は、該当企業の事業として行うのではなく、学ぶ外国人就労者の個人の学習として行います(企業の業務の一環ではないので、追加給与を求められるものではありません)。なお、本年度及び来年度は立ち上げ期間ですので、企業にも学習者にも無料で行うものです。
- ・外国人日本語キーパーソンはボランティア(有償)として行いますので、学習状況が合わなければ、この学習サポートは企業も学習者もいつでもやめることができます。

注) 対象の外国人就労者の日本語レベルもしくは学習したい日本語の内容により、日本人が教えるケースもあります。



・お問い合わせ・ご相談:

Eメール jp.ed.gcommunity@gmail.com または
電話 070-5021-9103(担当:本堂) へどうぞ。

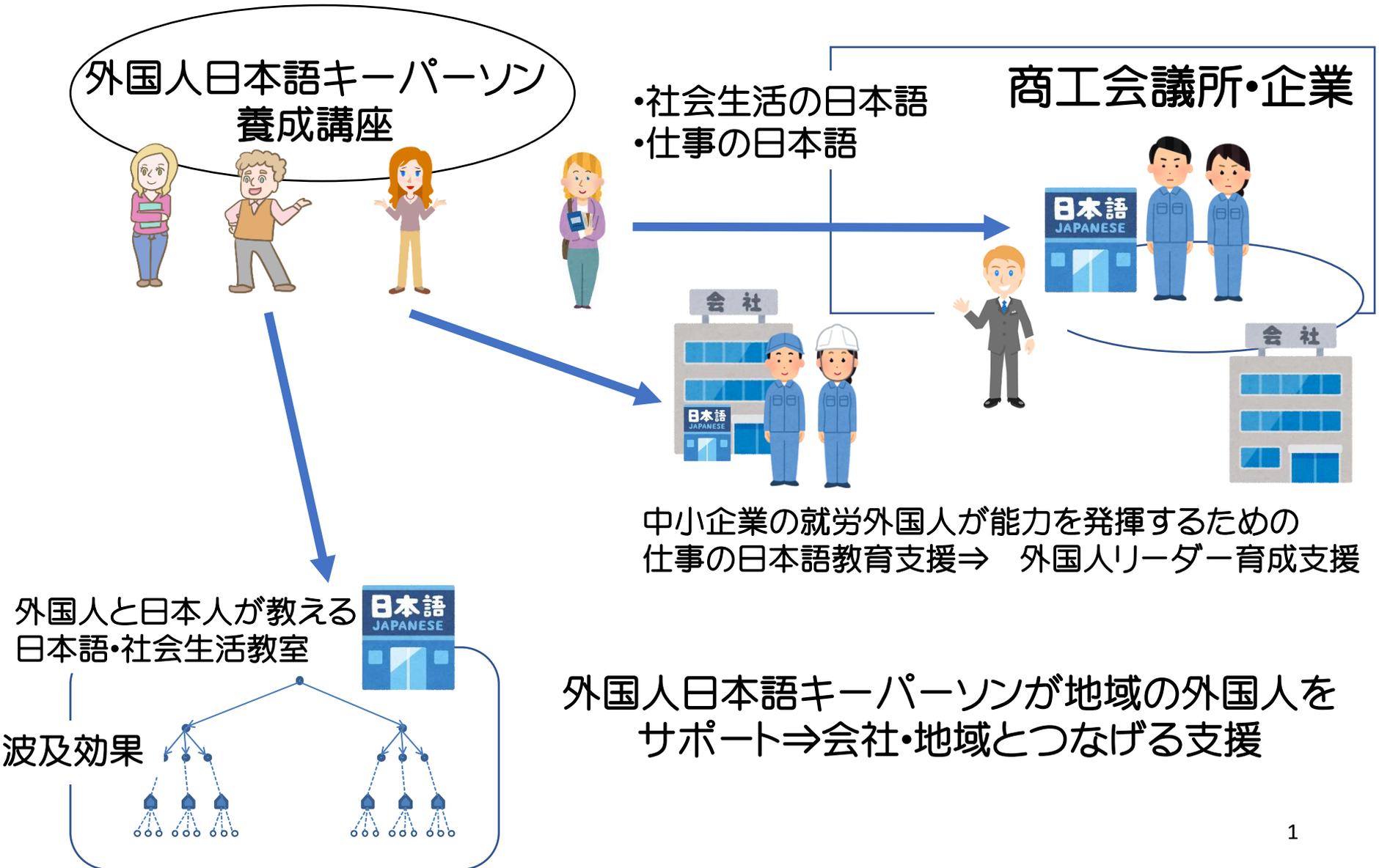
本事業は赤い羽根共同募金の
助成事業です。



以上

(1) 外国人日本語キーパーソン養成によるネットワーク

* 日本語能力が高く、日本の社会制度の基礎知識を持つ。日本語の指導力もある。



(2) 外国人日本語キーパーソン養成の目標

アウトプット
養成した人材【OUTPUT】 ⇒ その人材による地域での支援構築【OUTCOME】
アウトカム

(1) 日本語ができる(日本語能力試験N2相当以上)外国人が、日本語の教え方と日本の社会制度の基礎知識を習得する(外国人日本語キーパーソンの養成)。



(2) 養成した外国人日本語キーパーソンが、地域の中小企業で働く外国人の日本語学習を支援する。対象は、もっと能力を発揮してもらいたいと経営者が選んだ外国人(1企業あたり1~2人)。将来のリーダー育成につなげる。



(3) 中小企業で働く外国人が能力を発揮することで、下記を促進。

- 技術の継承・知見の蓄積ができる。
- 外国人リーダーを育成することで、他の外国人就労者の、日本語学習の促進及び企業の技術・知見習得を促進。
- これらにより、中小企業の生産性・競争力の向上につなげる。

(3) 外国人日本語キーパーソン養成のアウトカム 【養成講座修了者による地域貢献活動立ち上げ】

「中小企業の外国人就労者の日本語学習支援」

2022年開始・立ち上げ中。 群馬県共同募金会助成事業
経営者が選抜した(1社あたり1~2人)能力を伸ばしたい外国人
(将来のリーダー候補)に対し、日本語学習支援を実施。

本事業は赤い羽根共同
募金の助成事業です。

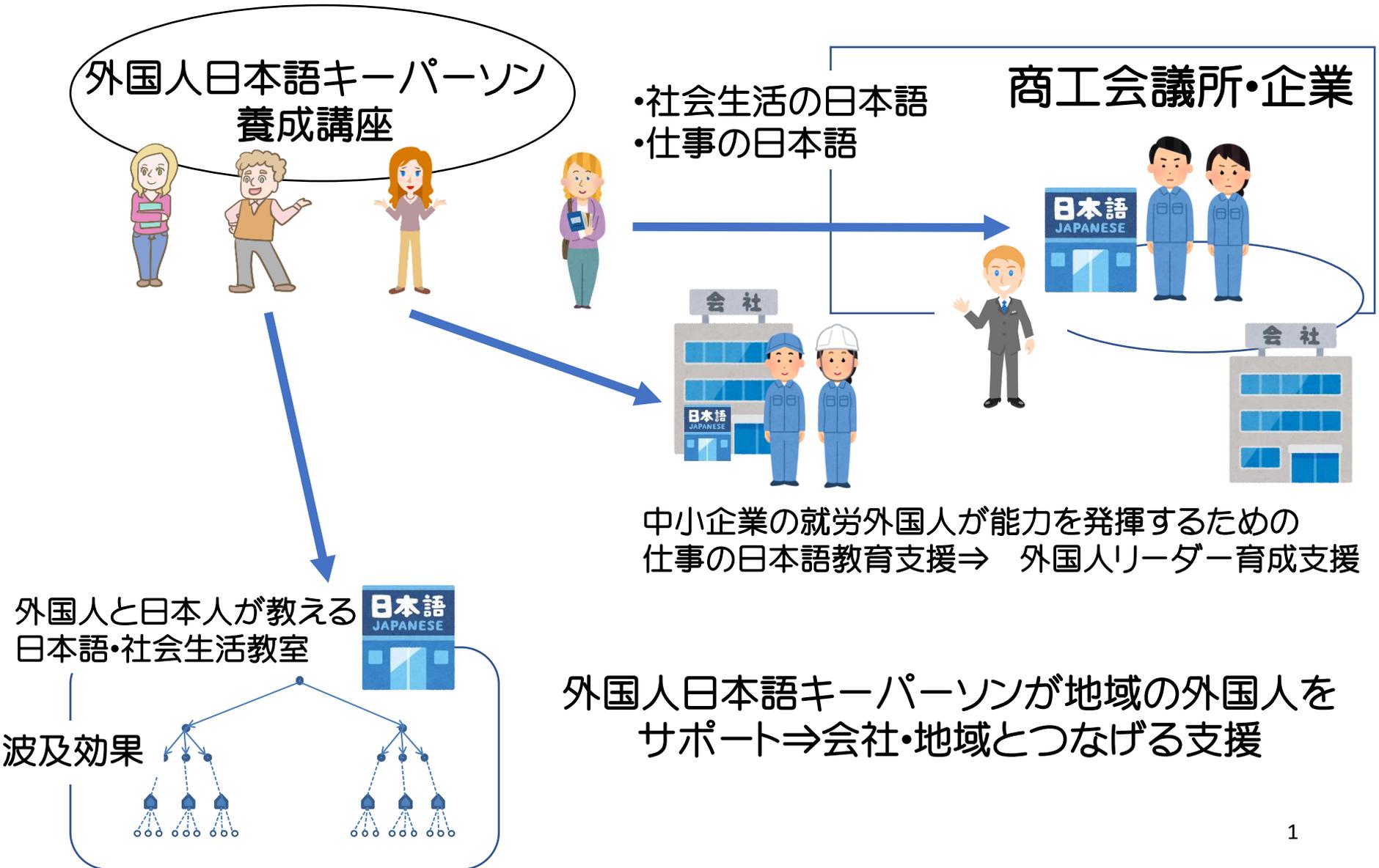


【実施事例】 (2023年3月時点)

- 企業(1) 場所:高崎市 ベトナム人技術者2人に、ベトナム人日本語キーパーソン1人 毎週土曜 14時~17時 @企業の会議室
- 企業(2) 場所:大泉町 ペルー人就労者(永住者)2人に、ペルー人日本語キーパーソン1人 毎週土曜 17時~19時 @企業の会議室
- 企業(3) 場所:前橋市 ベトナム人技能実習生4人に、ベトナム人日本語キーパーソン1人 毎週日曜 10時~12時 @公共施設

(1) 外国人日本語キーパーソン養成によるネットワーク*

* 日本語能力が高く、日本の社会制度の基礎知識を持つ。日本語の指導力もある。



(2) 外国人日本語キーパーソン養成の目標

アウトプット
養成した人材【OUTPUT】 ⇒ その人材による地域での支援構築【OUTCOME】
アウトカム

(1) 日本語ができる(日本語能力試験N2相当以上)外国人が、日本語の教え方と日本の社会制度の基礎知識を習得する(外国人日本語キーパーソンの養成)。



(2) 養成した外国人日本語キーパーソンが、地域の中小企業で働く外国人の日本語学習を支援する。対象は、もっと能力を発揮してもらいたいと経営者が選んだ外国人(1企業あたり1~2人)。将来のリーダー育成につなげる。



(3) 中小企業で働く外国人が能力を発揮することで、下記を促進。

- 技術の継承・知見の蓄積ができる。
- 外国人リーダーを育成することで、他の外国人就労者の、日本語学習の促進及び企業の技術・知見習得を促進。
- これらにより、中小企業の生産性・競争力の向上につなげる。

(3) 外国人日本語キーパーソン養成のアウトカム 【養成講座修了者による地域貢献活動立ち上げ】

「中小企業の外国人就労者の日本語学習支援」

2022年開始・立ち上げ中。 群馬県共同募金会助成事業
経営者が選抜した(1社あたり1~2人)能力を伸ばしたい外国人
(将来のリーダー候補)に対し、日本語学習支援を実施。

本事業は赤い羽根共同
募金の助成事業です。



【実施事例】 (2023年3月時点)

- 企業(1) 場所:高崎市 ベトナム人技術者2人に、ベトナム人日本語キーパーソン1人 毎週土曜 14時~17時 @企業の会議室
- 企業(2) 場所:大泉町 ペルー人就労者(永住者)2人に、ペルー人日本語キーパーソン1人 毎週土曜 17時~19時 @企業の会議室
- 企業(3) 場所:前橋市 ベトナム人技能実習生4人に、ベトナム人日本語キーパーソン1人 毎月1回 日曜 10時~12時 @公共施設